

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年1月25日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東  
 コード番号 4556 URL http://www.kainos.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地史朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,174	△9.6	519	△7.2	529	△5.7	341	△11.3
2020年3月期第3四半期	3,512	△3.4	559	△0.5	561	△2.9	384	△2.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	81.97	—
2020年3月期第3四半期	94.23	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,808	4,568	67.1
2020年3月期	6,744	4,381	65.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,568百万円 2020年3月期 4,381百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期 (予想)				15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	△2.4	650	6.8	650	5.5	450	12.9	107.61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,558,860株	2020年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	465,156株	2020年3月期	377,156株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,164,104株	2020年3月期3Q	4,082,454株

(注) 期末自己株式には、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式(2021年3月期3Q 275,500株、2020年3月期275,500株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期3Q 275,500株、2020年3月期3Q 276,750株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 経営成績に関する説明 .....	1
(2) 財政状態に関する説明 .....	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、5月下旬の緊急事態宣言解除後は、徐々に経済活動が再開され回復の兆しが見られたものの、感染の再拡大により依然終息時期の見通しが立たず、先行き不透明な状況が続いています。

臨床検査薬業界においては、新型コロナウイルスを検出する診断薬や医療機器の新規開発や安定供給への寄与が期待される一方で、業界全体では医療機関への外来患者減少等に伴う一般的な検体検査数の減少が続いております。

このような環境の下、当第3四半期累計期間における売上高は、31億7千4百万円(前年同期比9.6%減)となりました。検査分野別では、生化学検査分野は、堅調に推移し16億2千7百万円(前年同期比5.1%減)、免疫検査分野は、輸血検査試薬が増加するも、感染症検査試薬が大きく減少し14億円(前年同期比16.2%減)となりました。また、その他の分野は、1億4千6百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

営業利益は、5億1千9百万円(前年同期比7.2%減)、経常利益は、5億2千9百万円(前年同期比5.7%減)、四半期純利益は、3億4千1百万円(前年同期比11.3%減)となりました。

## 検査分野別売上高

(単位:千円)

		前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学的検査用試薬	1,661,355	47.3	1,583,130	49.9
	免疫血清学的検査用試薬	997,426	28.4	1,025,677	32.3
	その他	125,946	3.6	145,062	4.6
	計	2,784,728	79.3	2,753,869	86.7
商 品	生化学的検査用試薬	53,326	1.5	44,630	1.4
	免疫血清学的検査用試薬	673,934	19.2	375,140	11.8
	その他	924	0.0	1,250	0.0
	計	728,184	20.7	421,021	13.3
合 計	生化学的検査用試薬	1,714,681	48.8	1,627,761	51.3
	免疫血清学的検査用試薬	1,671,361	47.6	1,400,818	44.1
	その他	126,870	3.6	146,312	4.6
	計	3,512,913	100.0	3,174,891	100.0

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産の額は、68億8百万円となり、前事業年度末と比べ6千4百万円の増加となりました。流動資産は39億2千2百万円となり、前事業年度末と比べ1億1千6百万円の増加となりました。その主な要因は、商品及び製品6千万円、現金及び預金4千7百万円がそれぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金1億8千8百万円等が増加したことによるものです。固定資産は28億8千6百万円となり、前事業年度末と比べ5千2百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得9千万円等が増加したものの、減価償却費の進捗1億5百万円、繰延税金資産3千6百万円等がそれぞれ減少したことによるものです。

当第3四半期会計期間末における負債の額は、22億4千万円となり、前事業年度末と比べ1億2千2百万円の減少となりました。その主な要因は、借入金9千万円等が増加したものの、支払手形及び買掛金7千9百万円、未払法人税等9千9百万円等がそれぞれ減少したことによるものです。当第3四半期会計期間末における純資産の額は45億6千8百万円となり、前事業年度末と比べ1億8千6百万円の増加となりました。その主な要因は、配当金の支払い6千6百万円、自己株式の取得9千万円を行った一方で、四半期純利益3億4千1百万円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の業績は、新型コロナウイルス感染再拡大の懸念から先行き不透明な状況が継続することが予想されますが、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも、2020年10月26日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等により、事業環境が変化し、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,964,245	1,917,048
受取手形及び売掛金	1,201,219	1,389,720
商品及び製品	361,294	300,729
仕掛品	56,307	73,616
原材料及び貯蔵品	190,542	209,527
その他	32,393	31,700
流動資産合計	3,806,003	3,922,343
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	580,492	605,819
土地	1,786,539	1,786,539
その他(純額)	172,329	155,140
有形固定資産合計	2,539,360	2,547,498
無形固定資産	138,206	107,668
投資その他の資産	261,063	231,330
固定資産合計	2,938,630	2,886,498
資産合計	6,744,633	6,808,841
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	495,558	416,377
短期借入金	500,000	690,000
未払法人税等	142,495	42,788
賞与引当金	118,671	61,500
その他	591,386	618,419
流動負債合計	1,848,111	1,829,085
固定負債		
長期借入金	400,000	300,000
株式給付引当金	4,730	4,730
役員株式給付引当金	16,349	23,291
その他	93,972	83,570
固定負債合計	515,052	411,592
負債合計	2,363,163	2,240,678
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	928,733	928,733
利益剰余金	2,868,482	3,142,936
自己株式	△259,662	△349,950
株主資本合計	4,368,967	4,553,132
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,502	15,030
評価・換算差額等合計	12,502	15,030
純資産合計	4,381,469	4,568,163
負債純資産合計	6,744,633	6,808,841

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,512,913	3,174,891
売上原価	1,702,760	1,438,855
売上総利益	1,810,153	1,736,036
販売費及び一般管理費	1,250,387	1,216,636
営業利益	559,765	519,399
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,482	5,452
為替差益	1,053	7,035
その他	2,509	4,324
営業外収益合計	9,045	16,812
営業外費用		
支払利息	6,216	5,887
手形売却損	146	—
その他	595	759
営業外費用合計	6,957	6,647
経常利益	561,853	529,565
特別利益		
固定資産売却益	—	296
特別利益合計	—	296
特別損失		
固定資産除却損	1,348	772
投資有価証券評価損	—	40,293
特別損失合計	1,348	41,066
税引前四半期純利益	560,504	488,795
法人税、住民税及び事業税	136,996	111,283
法人税等調整額	38,800	36,200
法人税等合計	175,796	147,483
四半期純利益	384,708	341,311

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。